

2023 元旦 SPECIAL LIVE !!!

鳥越啓介 contrabass
小美濃悠太 contrabass
須長和広 contrabass

2023 01月01日 (日)

開場 18:30

開演 19:00

(2ステージ入替なし) (1drink=600~)

MC=4500+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



小美濃悠太

1985年、東京生まれ。一橋大学社会学研究科修了。幼少の頃より続いていたエレクトーンを通じてジャズに出会う。高校に入学後、ジャズを演奏できる楽器を習得するために吹奏楽部に入部。コントラバスとエレクトリックベースを平行して学ぶ。大学進学後、千葉大学モダンジャズ研究会に入部。本格的にジャズを学び始める。在学中から演奏活動を開始し、現在は東京を中心に首都圏全域で活動している。またジャズ以外のフィールドでも、世界的なボサノバシンガー・小野リサの中国ツアーや、日本を代表する雅楽師・東儀秀樹と、世界的なバイオリニスト古澤巖による全国ツアー、フランスの誇るバイオリニスト Florin Niculescu の国内ツアーなどに参加。自身のプロジェクトとして、2015年にはピアノトリオ”Tre farger”の1stアルバムをリリース。Tre fargerを通じてヨーロッパのアーティストとの交流を深め、2017年にはポーランド人ドラマー Albert Karch との共同プロジェクトで日本ツアーを成功させた。2018年には Copenhagen Jazz Festival に自身のカルテットで出演。

鳥越啓介

岡山県玉野市生まれ。高校時代、吹奏楽部に入部しコントラバスを弾き始める。高校卒業後、社会人の傍ら地元のビックバンドなどで活動。96年脱サラ、97年東京。99年 PHAT のメンバーとなり、2001年東芝 EMI Blue Note レーベルよりメジャーデビュー。シングル1枚、アルバム2枚を残し、2003年渋谷クラブクアトロでのワンマンライブを最後に解散。その後は、ジャズ・邦楽・ポップス・タンゴ・ブラジル音楽などその豊かな才能を駆使し、国内のみならず海外公演も含め、自らのバンドを展開し、また様々なセッションやレコーディングに参加。繊細且つ大胆でハーモニーを感じさせるその演奏は、コントラバスという楽器の固定概念に捉われず、独奏楽器としての更なる可能性を追い求め、幅広い音楽活動を行っている。9月に初のDUOアルバム「木魂」が発売され、益々注目されるユニットとなっている。

須長和広

東京都出身。幼少の頃から音楽や楽器に触れ合う機会が多く、ブラスバンド部でトロンボーンを吹いた事をきっかけに興味が開花。洋楽ロック、ソウルやオールディーズを好み、14歳より独学でベースを弾き始めた。又、様々な楽器に興味湧き、ギター、ピアノ、そして高校時代はドラマーとしてバンドを組んでいた事もあった。エレキベースのみならずウッドベースも演奏し積極的に活動している。後に quasimode のメンバーとして EMI よりメジャーデビュー、EMI / Blue Note より5枚のフルアルバムをリリースし作曲、アレンジも担当。現在は活動休止。2015年ソロアルバム「MIRROR」を Universal Music / Blue Note レーベルよりリリース。2021年ソロプロジェクト「unagi」を始動。同年2/24に「Perpetual」配信スタート。並行してアーティストのライブ、ツアーサポートやレコーディング等にも参加している。